

原子力発第13236号  
平成25年10月24日

愛媛県知事  
中村時広 殿

四国電力株式会社  
取締役社長 千葉 昭

米国情報「電源系統の設計における脆弱性」に対する報告に  
関する国からの指示について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当社事業につきまして格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

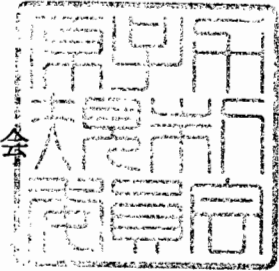
米国情報「電源系統の設計における脆弱性」に対する報告に関して、平成25年10月24日付けで原子力規制委員会から、別添のとおり指示がありましたので、安全協定第10条第4項に基づきご報告いたします。

敬 具

原規技発第 1310091 号  
平成 25 年 10 月 24 日

四国電力株式会社  
取締役社長 千葉 昭 殿

原子力規制委員会



米国情報「電源系統の設計における脆弱性」に係る報告の指示について

米国原子力規制委員会による情報「電源系統の設計における脆弱性」(Bulletin 2012-01)に記載された Byron 2 号機での事象について、原子力規制委員会(以下「当委員会」という。)は、別紙 (NRA-05a-13-001、NRA-08a-13-003、NRA-10a-13-003) のとおり、発電用原子炉設置者に対し、当委員会に報告を求めることといたしました。つきましては、貴社におかれましても、所要の対応をお願いいたします。

原規技発第 1310091 号

平成 25 年 10 月 24 日

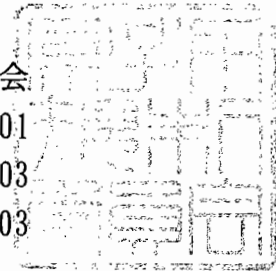
米国情報「電源系統の設計における脆弱性」に対する報告について

原子力規制委員会

NRA-05a-13-001

NRA-08a-13-003

NRA-10a-13-003



原子力規制委員会（以下「当委員会」という。）は、米国原子力規制委員会による情報「電源系統の設計における脆弱性」（Bulletin 2012-01）に記載された 1 相開放故障に係る事象について、発電用原子炉設置者に対し、下記のとおり、平成 25 年 12 月 24 日までに当委員会へ報告するよう求めることとする。

記

1. 外部電源系に 1 相開放故障が発生した場合の検知の可否及び検知後の対応について、報告すること。
2. 外部電源系における 1 相開放故障の状態が検知されない場合、発生すると予想される状態及び安全上の問題について、報告すること。

なお、当該報告には、電源系の設備構成及び負荷の状態についての説明を含めること。